



令和6年度

6月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和 6年 5月 31日



三大幼 HPは
こちらから

ゴーゴー！さんだいたんけんたい -フラワーロードづくり-

園長 安田 徳章

今年も、園庭や道路に面した花壇などに、アジサイやカラー、ランタナなどの色とりどりの花が美しく咲いています。今年はそこに、年長児が植えたマリーゴールドや日日草などの花が仲間入りしました。

5月のある日、幼稚園の周辺を歩いた年長児が、カタバミなどが咲いている土スペースの一部に、何も咲いていないところがあることに気が付きました。そのスペースにもお花を植えてきれいにしよう、ということになり、地域のお花屋さんに花の苗を買いに行くことにしました。「フラワーロード」づくりの始まりです。お花屋さんはどこにあるか保護者と調べたり、初めて自分でお花を選んで購入することにドキドキしたり、自分たちでいろいろ考えながら進めました。そして、地域の皆様に、幼稚園の前の道路を歩きながら様々な草花を楽しんでいただけるように、と気持ちを込めて花の苗を植えました。

今年度本園では、地域に出かける活動を「さんだいたんけんたい」と称して行うことにしました。地域の公園や図書館、小学校や保育園、児童館など、どこかに出かける時はいつでも「さんだいたんけんたい」です。そして、今年度本園は、開園55周年を迎えます。その記念の年をお祝いする気持ちを込めて「ゴーゴー！さんだいたんけんたい」として、元気に園外へと出かけ、こどもたちが、自分たちの住む地域への親しみや愛着などの気持ちを育めるようにしていきたいと考えています。

「フラワーロード」づくりでは、花屋で買い物をしたこどもたちが、帰り道に東大島神社のベンチでひと休みさせてもらいました。水分補給もしてエネルギーをためて、少し重い花の苗をしっかりと持って、無事に幼稚園まで帰ってくることができました。

もし、街でかわいい「たんけんたい」を見かけたら声をかけてください。応援、よろしくお願いいたします！



今月の指導のポイント



年中りんご組

登園すると身支度を行い、やりたい遊びに取り組み姿が増えています。また同じ場にいる友達と一緒に遊ぶことに気付き、同じものを持つたり、同じ場にいることを楽しんだりしています。自分のしたい遊びを見付け、教師や友達と遊ぶことを十分に楽しめるようにしていきます。遊びや生活の中で、友達に関心をもち、声を掛けたり一緒に動いたりする姿も増えてきます。掛けたその一方で「入れて」「貸して」などのやりとりが必要な言葉が分かりません。一人一人の思いをいかに受け止める姿勢があります。一人一人の思いをいかに受け止める姿勢が友達に伝わり、友達の思いよさを感じられるようにしていきます。また、色水遊び、シャボン玉、プールでの水遊びを通して水の気持ちよさを感じられるようにしていきます。プールの遊びの身支度や着替えの始末の仕方なども知らせ、自分ですらやってみようと感じられるようにしていきます。

年長にし組

梅雨の時期になると、室内で遊ぶことも増えてきます。年長組から使い始めた大型積み木や巧技台などが安全に使えるよう、友達と声を掛け合って遊びを進める姿を認めたり、約束を再確認したりしていきます。

遊びの中で、友達の言葉に耳を傾けたり、一緒に考えたりしている姿を認めていきます。また、友達の考えを取り入れることで遊びが面白くなることに気付いたり、受け止められた嬉しさを感ぜたりできるようにしていきます。

プール遊びが始まります。水に慣れ親しみ、解放感を味わう中で、自分なりにめあてをもって取り組めるようにしていきます。

シャボン玉作りや船作りなどの遊びでは、自分なりに繰り返し試したり工夫したりして、じっくりと遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。